

平成二十七年四月二十四日提出
質問 第二〇七号

元自衛官男性のいわゆる「イスラム国」支配地域入国に関する質問主意書

提出者 大西 健介

元自衛官男性のいわゆる「イスラム国」支配地域入国に関する質問主意書

一 本年二月、イラク北部のクルド人自治区で自治政府当局に拘束され、日本に強制送還された元自衛官の男性が、いわゆる「イスラム国」支配地域に立ち入る意図だったというのは事実か。

二 元自衛官の男性が旅券を申請した際、外務省は渡航自粛を求めなかったのか。また、元自衛官の男性に事前に接触し、渡航目的等の確認を行ったのか。行っていた場合、その日時と方法を明らかにされたい。

三 同じく本年二月、シリアに渡航を計画していた男性が旅券の返納命令を受けているが、元自衛官の男性と対応が異なるのはなぜか。申請者が渡航目的について虚偽の説明をした場合には、いわゆる「イスラム国」支配地域への立ち入りを意図した渡航であっても止める方法は現時点ではないという理解でよいか。

右質問する。